

<2020年9月16日発表>

筑豊電気鉄道(株) お客さまが安心してご利用いただけるために

抗ウイルス・抗菌機能のシートモケットへ変更！

- 筑豊電気鉄道(株)(本社:中間市、代表取締役社長:永尾亮二)では、2020年9月17日(木)より、抗ウイルス・抗菌機能のシートモケットへ順次変更いたします。
- 今回採用した住江織物(株)のシートモケットは、抗菌・抗ウイルス機能により繊維上の特定のウイルスの数を減少させます。
- シートモケット変更については、国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域公共交通感染症拡大防止対策事業)を活用させて頂いております。
- ちくてつ電車では、今後ともお客さまが安心してご利用いただける車内空間づくりに取り組んでまいります。

■抗ウイルス・抗菌機能のシートモケットへ変更の概要

【運行開始】 2020年9月17日(木) ~ (年あたり1~3編成施工予定)

【イメージ】



- 【仕様】 住江織物(株) 抗ウイルス・抗菌シートモケット(イータック・クレンゼ)
「CLEANSE(クレンゼ)」加工(※)を施した抗菌・抗ウイルス機能により繊維上の特定のウイルスの数を減少させます。
※「CLEANSE」は倉敷紡績独自の加工技術で、固定化抗菌成分「Etak(イータック)」を抗菌・抗ウイルス機能繊維加工技術「CLEANSE」により繊維表面に強力に固定化することができます。
なお、「Faceシリーズ」では医療、福祉、教育施設向けカーテン、カーペットとして既に多くの実績があります。
- 【その他取り組み】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的な車両等の清掃・消毒、係員のマスク着用、電車内の窓開けによる車内換気など、お客さまに安心してご利用いただけるよう様々な取り組みを行っております。

本件に関するお問い合わせは、筑豊電気鉄道(株) 運輸車両課 (Tel093-243-5527)まで